

2024年1月吉日

## マテリアルライフ学会 「第16回ケミルミネッセンス研究会」のご案内

ケミルミネッセンス研究会事務局

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

マテリアルライフ学会の研究会としての「第16回ケミルミネッセンス研究会」を下記の通りに開催する運びとなりました。是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

➤ 開催日時：2024年3月6日（水）13：00～

➤ 開催場所：タワーホール船堀 5F 小ホール

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL：03-5676-2211

➤ 定員：200名

➤ 申し込み方法：マテリアルライフ学会ホームページよりお申し込み、お振込みください。

<http://materials-life.org/study-group/chemical/>

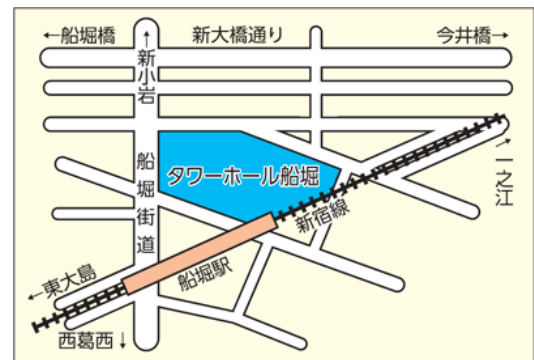
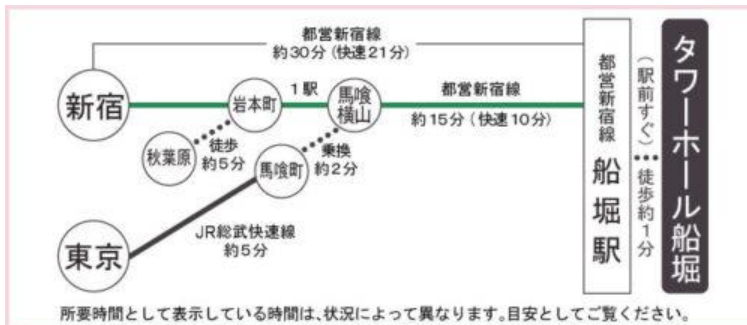
➤ 参加費用：

	研究会（不課税）	懇親会（消費税込）
マテリアルライフ学会員	5,000円	5,500円
一般	8,000円	5,500円

### 会場ご案内

都営新宿線「船堀駅」 徒歩1分

タワーホール船堀 5F 小ホール



**第 16 回ケミルミネッセンス研究会**  
**プログラム**

2024 年 3 月 6 日 (水)

Time	内 容
13:00~13:05	開会挨拶
13:05~13:50 (講演)	新規なバイオ燃料としての廃プラ配合近大バイオコークスの構造及び熱的性質 ○白石 浩平 <sup>1,2</sup> 、鶴飼 智哉 <sup>1</sup> 、岸本 崇勢 <sup>1</sup> 、井田 民男 <sup>3</sup> (1、近畿大学工学部 2、近畿大学大学院システム工学研究科 3、近畿大学バイオコークス研究所)
13:50~14:35 (講演)	食用油の酸化安定性評価のための新たな方法論 -化学発光と多変量解析を組み合わせたアプローチ- 高橋 厚 (東北大学大学院工学研究科化学工学専攻 反応プロセス工学分野)
14:45~15:05 (発表)	フレキシブルプリント基板の接着層の酸化劣化メカニズムの解析 ○鈴木 佳太 <sup>1</sup> 、真辺 貴久 <sup>2</sup> 、大庭 久恵 <sup>2</sup> 、青柳 裕一 <sup>1</sup> (1、NOK(株) NOK R&D 技術研究部 2、日本メクトロン 技術本部 材料技術部)
15:05~15:25 (発表)	ケミルミネッセンスによるポリアミドの酸化劣化評価 渋谷 滝人(東洋紡エムシー(株) エンプラ開発セクション 現:東洋紡(株) デジタル戦略室)
15:25~15:45 (発表)	オレフィン系樹脂の化学発光量測定を活用 渡邊 暢子 (福井県工業技術センター 化学・繊維部)
15:45~16:05 (発表)	AKTS・Thermokinetics によるポリプロピレンの CL データによる OIT 予測 金子 崎良 ((株)パルメトリクス はんのう研究室)
16:15~16:35 (発表)	光照射試料室を利用したポリプロピレンの耐熱性評価の検討 三浦 真紀子 (矢崎総業(株) 技術研究所 解析技術センター)
16:35~16:55 (発表)	ケミルミネッセンス法による樹脂材料の余寿命推定方法の検討 田中 菜穂子 (SWCC(株) 技術開発本部 評価センター)
16:55~17:15 (発表)	化学発光イメージング法による高分子材料の耐酸化性評価 長谷川 利則 ((株)日産アーク 技術コーディネーション部)
17:15~17:35 (発表)	ポリプロピレンの酸化とレオロジー変化 ○佐藤勲征 <sup>1</sup> 、今野奈穂 <sup>1</sup> 、稲岡龍紀 <sup>2</sup> 、Sathish K. Sukumaran <sup>2</sup> 、杉本昌隆 <sup>2</sup> (1、宮城県産業技術総合センター 2、山形大学 工学部 高分子有機材料工学科)
18:00~19:30	懇親会

問い合わせ先

東北電子産業(株) 東京支店 佐藤 哲 tetsu@tei-c.com TEL:044-411-1263

鮫島良太 sameshima@tei-c.com TEL:044-411-1263